Color Printia LASER

B5WY-1371-03 Z0

Color Printia LASER XLシリーズ

オンラインマニュアル

Printianavi2編

FUJITSU

はじめに

本マニュアルでは、Printianavi2 を使ううえで必要となることがらについて説明しています。
本マニュアルで使用する画面表示例では、プリンタ名を XL-XXXX と表示している箇所があります。このときは、お使いのプリンタ名と読み替えてください。また、機種やソフトウェアのバージョン、OS によっては表示内容が一部異なることがあります。

2010 年 10 月

Microsoft、Windows、MS-DOS、Windows NT、Windows Vista、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation および / またはその関連会社の商標です。
Citrix、MetaFrame、MetaFrame XP、Citrix Presentation Server は、Citrix Systems, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Adobe、Reader は、合衆国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の商標または登録商標です。
その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

本マニュアルの構成

本マニュアルの構成を以下に説明します。

目次		内容
セットアップ編		
第 1 章	お使いになる前に	Printianavi2 の機能概要について説明しています。
第 2 章	Printianavi2 のインストール	Printianavi2 と関連ソフトウェアのインストール手順を説明しています。
運用編		
第 3 章	Printianavi2 の機能と利用方法	Printianavi2 の機能と利用方法について説明しています。
第 4 章	印刷ログ機能	印刷の履歴を管理するログ機能について説明しています。
第 5 章	Printianavi2 の更新、削除	Printianavi2 を更新、削除する手順を説明しています。
第 6 章	こんなときには	Printianavi2 に関するトラブルシューティングや留意事項について説明しています。
付録		Printianavi2 を使用する際に補助的に必要となることがらについて説明しています。

オンラインヘルプの見かた

オンラインヘルプを参照する方法を、以下に示します。

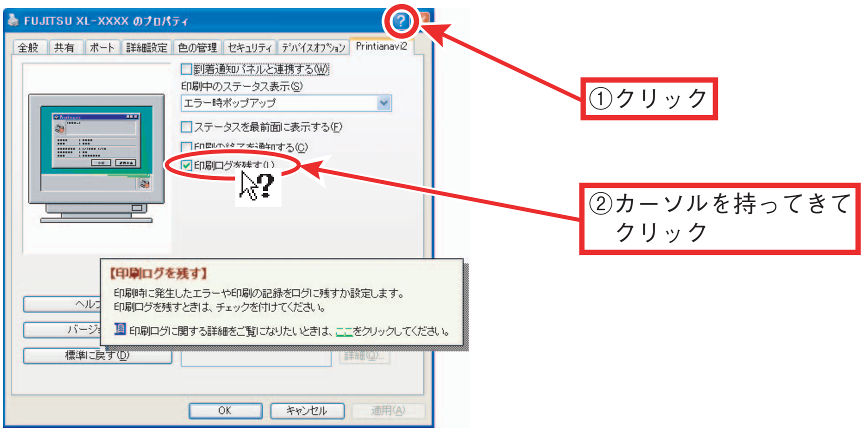
ガイド

Windows Vista/Windows 7/Windows Server 2008（R2 以外）環境では、オンラインヘルプを使用できません。

● ［?］をクリックする

ダイアログの右上にある ? をクリックするとカーソルの形が「?」に変わります。その状態のまま、説明が必要な項目をクリックするとダイアログ上にポップアップウィンドウが表示されます。

（例）印刷ログを残すについてのヘルプを見る場合



● ［ヘルプ］ボタンをクリックする

［ヘルプ］ボタンがあるダイアログで［ヘルプ］ボタンをクリックすると、そのダイアログに関する詳細なヘルプが表示されます。

本マニュアルの表記

本マニュアルでは、説明する内容により、以下の記号を使用しています。

お願い	本製品を正しく使っていただくための依頼事項を説明しています。操作する前に必ずお読みください。
ガイド	本製品を使う際に参考にしていただきたい内容を説明しています。必要に応じてお読みください。
参照	本マニュアル内で参照していただきたい参照先を示します。
参照	取扱説明書内で参照していただきたい参照先を示します。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみが想定される内容を示しています。

本文中の略語について

各製品を以下のように略記しています。

製品名称	本文中の表記	
Windows® 7 Ultimate（64 ビット版／ 32 ビット版）	7	Windows
Windows® 7 Enterprise（64 ビット版／ 32 ビット版）		
Windows® 7 Professional（64 ビット版／ 32 ビット版）		
Windows® 7 Home Premium（64 ビット版／ 32 ビット版）		
Windows® 7 Starter		
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard	2008 R2	
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise		
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard（64-bit/32-bit）	2008 （R2 以外）	
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™（64-bit/32-bit）		
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise（64-bit/32-bit）		
Microsoft®® Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™（64-bit/32-bit）		
Windows Vista® Ultimate（64 ビット版／ 32 ビット版）	Vista	
Windows Vista® Enterprise（64 ビット版／ 32 ビット版）		
Windows Vista® Business（64 ビット版／ 32 ビット版）		
Windows Vista® Home Premium（64 ビット版／ 32 ビット版）		
Windows Vista® Home Basic（64 ビット版／ 32 ビット版）		
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition	2003	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition		
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition		
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition		
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard x64 Edition		
Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition		
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard Edition		
Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise Edition		
Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition	XP	
Microsoft® Windows® XP Professional		
Microsoft® Windows® XP Home Edition		
Microsoft® Windows® 2000 Professional	2000	
Microsoft® Windows® 2000 Server		
Microsoft® Windows NT® Workstation Version 4.0	Windows NT 4.0	
Microsoft® Windows NT® Server Version 4.0		
Microsoft® Windows® Millennium Edition	Windows Me	
Microsoft® Windows® 98	Windows 98	

製品名称	本文中の表記	
Microsoft® Windows® 95	Windows 95	Windows
Microsoft® Windows® Version 3.1	Windows 3.1	
Microsoft® Internet Explorer	Internet Explorer	
Netscape® Communicator	Netscape	
Adobe® Reader®	Adobe Reader	
Color Printia LASER Internet Service	Internet Service	

注：Windows 98/Me/NT 4.0/2000/XP/Vista/7/Windows Server 2003/2008 のように併記する場合があります。

目　次

セットアップ編

運　用　編

セットアップ編

第1章

お使いになる前に

この章では、Printianavi2の機能概要について説明します。

Printianavi2 の機能概要

Printianavi2 は、Printia XL ドライバで動作する双方向プリンティングシステムです。
ここでは、Printianavi2 の機能概要、Printianavi2 を動作させるために必要となるソフトウェアについて説明します。

ソフトウェア

● Printianavi2

機能	対応 OS	対応パソコン
・印刷中の状態をパソコンから確認したり、印刷を途中で中止したりすることができます。 ・印刷結果をログに記録します（参照や詳細設定は、同時にインストールされる印刷ログビューアから行えます）。	Windows 2000/XP/Vista/7/Windows Server 2003/2008（R2 以外） 注：Windows x64 Edition には対応していません。	FMV および AT 互換機

● Printianavi2 を動作させるために必要なソフトウェア

名称	機能	対応パソコン	備考
Printia XL プリンタドライバ	プリンタへ印刷する際に必要となるソフトウェアです。	FMV および AT 互換機	Printianavi2 を使用する場合は、双方向サポートが有効になっている必要があります。
FJRAW ポートモニタ	ネットワークに接続されたプリンタに印刷するためのユーティリティです。	FMV および AT 互換機	・FJRAW ポートモニタは、XL-C2260/XL-8360/XL-8360G で Printianavi2 を使用するために必要となるソフトウェアです。 ・Network Extension と連携して、プリンタのデバイス状態をプリンタドライバへ反映することができます。

参照

- Printia XL プリンタドライバのインストール手順は、プリンタ添付の『オンラインマニュアル』「ソフトウェア編」参照
- FJRAW ポートモニタのインストール手順は、「第 2 章　Printianavi2 のインストール」（17 ページ）参照

対応プリンタ

XL-C2260/XL-8360/XL-8360G（FJRAW ポートモニタ経由でのネットワーク接続のみサポート）

お願い

Printianavi2 を使用する場合は、SNMP サービスを有効にしてください。
無効にすると印刷できなくなります。

参照　Printianavi2の機能について、詳しくはオンラインヘルプまたは「第3章　Printianavi2の機能と利用方法」（33 ページ）参照

機能の利用法

Printianavi2 の機能を活用すると、より便利な印刷や運用管理が行えるようになります。

●プリンタ状態の参照や印刷中止、印刷の完了通知を行いたい

印刷中止操作や完了通知のメッセージを表示することができます。

参照　「[Printianavi2] ダイアログ」（36 ページ）参照

参照　「プリンタの状態表示」（34 ページ）参照

●印刷ログ情報を管理したい

Printianavi2 印刷ログビューアを使うと、印刷履歴のログを採取、参照することができます。いつ、誰が、どのプリンタに、何ページ印刷を行ったかを、確認することができます。カラープリンタでは、カラー、モノクロ印刷ページ数を確認できます。

参照　「第 4 章　印刷ログ機能」（47 ページ）参照

●Interstage Print Manager と連携したい

Printianavi2 経由で Interstage Print Manager、到着通知パネルへの詳細情報通知を行うことができます。

参照　「[Printianavi2] ダイアログ」（36 ページ）参照

●印刷ログの出力先やクライアントの動作をプリントサーバから管理したい（Windows 2000/XP/Vista/7/Windows Server 2003/2008（R2 以外））

「Printianavi2 クラサバ連携サービス」を使用すると、プリントサーバ経由で印刷を行う環境で、管理者は次の設定を行うことができます。

・クライアントの「Printianavi2」ダイアログの動作を指定する
　プリントサーバから、クライアントの「Printianavi2」ダイアログの設定を指定できます。クライアントのステータスの表示先を統一したり、すべてのクライアントで印刷ログを採取したりすることができます。

参照　「[Printianavi2] ダイアログ」（36 ページ）参照

・クライアントの「ステータスの表示先」を指定する
　プリントサーバから、クライアントの「ステータスの表示先」の選択肢を制限できます。クライアントが「ステータスの表示先」に、予期しないパソコンを誤って指定することを防止できます。
・印刷ログの出力先を指定する
　プリントサーバ、クライアント以外のパソコンに印刷ログを出力し、印刷ログを集中管理できます。

第2章

Printianavi2の インストール

この章では、Printianavi2を使用するためのインストール手順を説明します。

CD-ROM からのインストール

初めてご使用になる場合は、CD-ROM のインストーラから関連ソフトウェアを一度にインストールする方法をお勧めします。

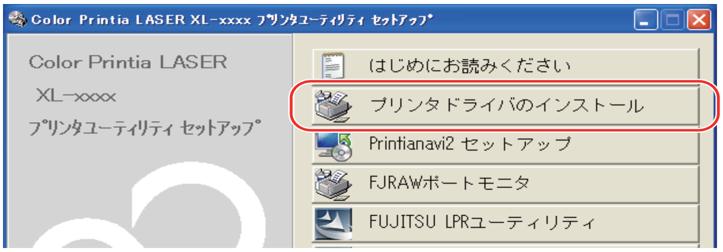
1 添付の CD-ROM をパソコンにセットする

インストーラの「メインメニュー」画面が表示されます。

ガイド

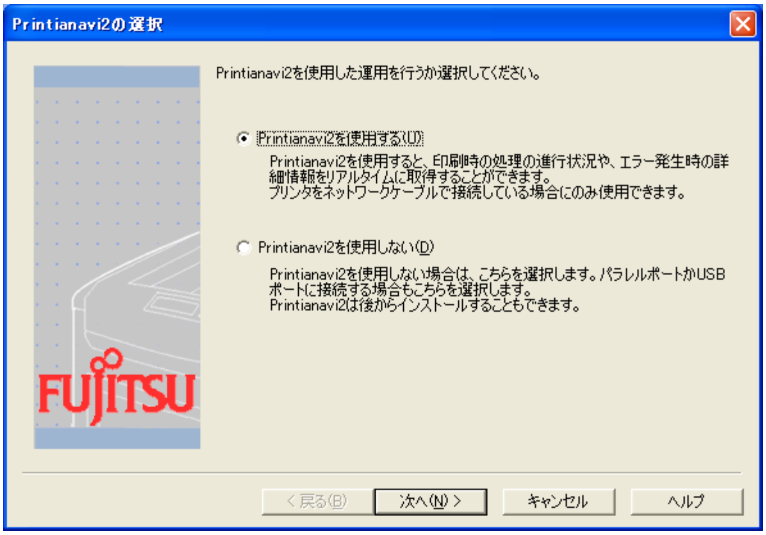
- インストーラの画面が自動的に表示されない場合は、エクスプローラで CD-ROM の内容を表示し、一番上の階層にある「XLSTART.EXE」をダブルクリックしてください。
- Windows Vista/7/Windows Server 2008（R2 以外）の場合、自動再生時や「XLSTART.EXE」をダブルクリックしたときに、「自動再生」ウィンドウが表示されます。表示されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、「Xlstart.exe の実行」をクリックしてください。

2 「プリンタドライバのインストール」をクリックする（Windows 7 の場合は「LAN でプリンタを使用する」をクリック）



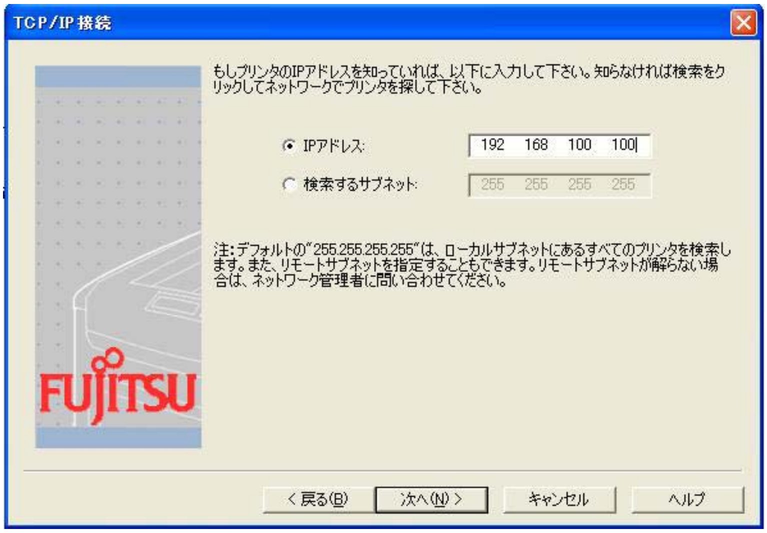
Windows Vista/7/Windows Server 2008（R2 以外）でユーザーアカウント制御画面が表示されたら「許可」（Windows 7 の場合は「はい」）をクリックします。

3 「Printianavi2 を使用する」を選択し、[次へ] をクリックする



4 プリンタの「IP アドレス」を入力し、[次へ] をクリックする

（画面は、IP アドレス 192.168.100.100 の設定例です。）



ガイド

検索を行う場合は、以下のアドレスを入力します。
- プリンタがローカルサブネットにある場合：255.255.255.255
- プリンタが別のサブネットにある場合：サブネットのブロードキャストアドレスを入力します。ブロードキャストアドレスはネットワーク管理者にご確認ください。

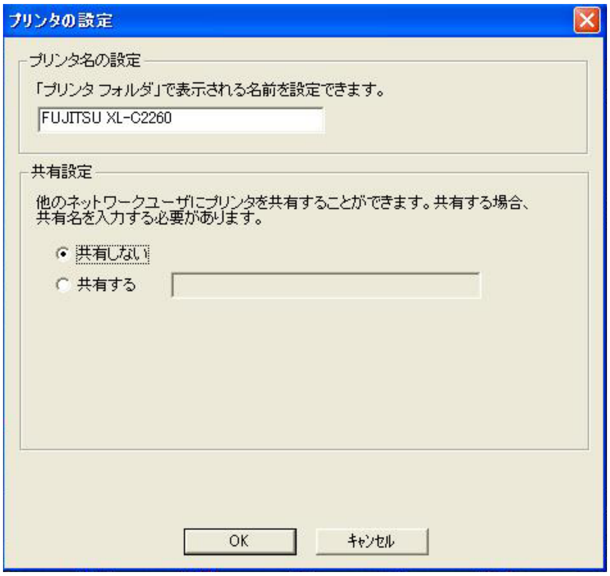
5 通常使うプリンタにするかどうかを選択し、[プリンタ名の変更／共有設定] をクリックする



ガイド

プリンタドライバを初めてインストールする場合、このプリンタが「通常使うプリンタ」になります。

6 プリンタの設定画面でプリンタ名を入力し、プリンタを共有するかどうかを選択してから [OK] をクリックする



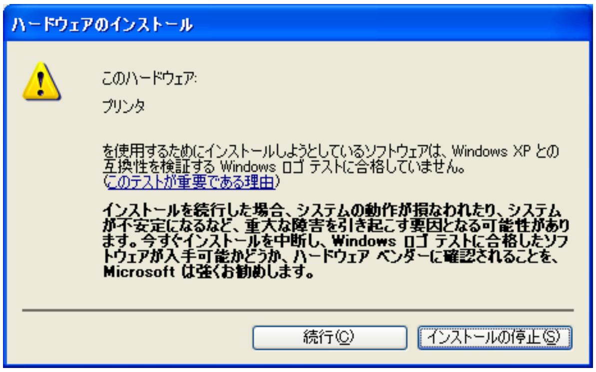
ファイルのコピーが開始されます。

ガイド

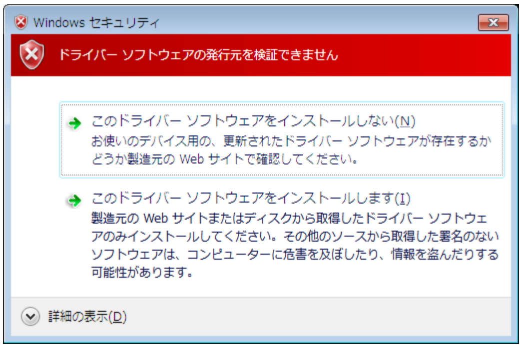
- ［ファイルの上書き確認］ダイアログが表示された場合は、［はい］をクリックしてください。
- 環境によっては次のダイアログが表示される場合があります。
  - Windows 2000 の場合
    ［デジタル署名が見つかりませんでした］ダイアログが表示されたときは、［はい］をクリックします。



  - Windows XP/Windows Server 2003 の場合
    ［ハードウェアのインストール］ダイアログが表示されたときは、［続行］をクリックします。



  - Windows Vista/7/Windows Server 2008（R2 以外）の場合
    ［Windows のセキュリティ］ダイアログが表示されたときは［このドライバーソフトウェアをインストールします］をクリックします。



7 必要なソフトウェアがインストールされたことを確認し、[完了] をクリックする

お願い

「コンピュータが再起動」画面が表示された場合は、「再起動する」を選択し、[完了] をクリックしてください。

以上でインストールは完了です。

Printianavi2 の手動インストール

プリンタドライバのみをインストールした場合や、サーバーからネットワークインストールを行なった場合は、Printianavi2 を使用するために必要となる FJRAW ポートモニタなどのソフトウェアのインストールが必要です。
初めてご使用になる場合は、CD-ROM からまとめてインストールする方法をお勧めします。

●準備

Printianavi2 をインストールする前に、Printia XL プリンタドライバなどの必要ソフトウェアのインストールを行ってください。

ガイド

- インストールは、管理者権限でログオンしてから行ってください。
- プリンタドライバのインストール手順は、プリンタ添付の『オンラインマニュアル』「ソフトウェア編」を参照してください。

FJRAW ポートモニタをインストールする

Printianavi2 をインストールする前に、プリンタドライバのインストール、FJRAW ポートモニタ経由のネットワーク接続設定を行っておく必要があります。

ガイド

- プリンタドライバのインストール手順は、プリンタ添付の『オンラインマニュアル』「ソフトウェア編」を参照してください。
- FJRAW ポートモニタ経由のネットワーク接続設定の完了後、「Printianavi2 の手動インストール」(23 ページ)を参照して、Printianavi2 のインストールを行ってください。
- 添付の CD-ROM から FJRAW ポートモニタ、Printianavi2 をインストールする場合はメニュー画面で「FJRAW ポートモニタ」「Printianavi2 セットアップ」を選択して、それぞれのセットアッププログラムを実行することができます。

FJRAW ポートモニタのインストール

1 添付の CD-ROM をパソコンにセットする

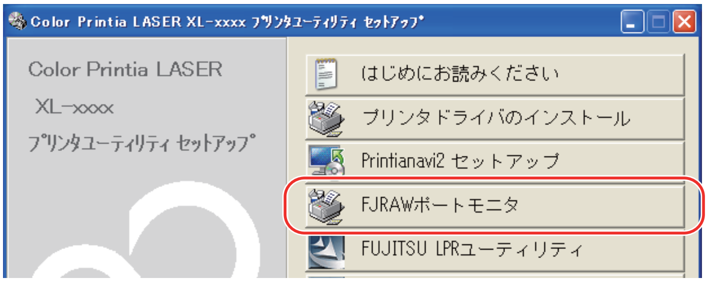
インストーラの「メインメニュー」画面が表示されます。

ガイド

- インストーラの画面が自動的に表示されない場合は、エクスプローラで CD-ROM の内容を表示し、一番上の階層にある「XLSTART.EXE」をダブルクリックしてください。
- Windows Vista/7/Windows Server 2008（R2 以外）の場合、自動再生時や「XLSTART.EXE」をダブルクリックしたときに、「自動再生」ウィンドウが表示されます。表示されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、「Xlstart.exe の実行」をクリックしてください。

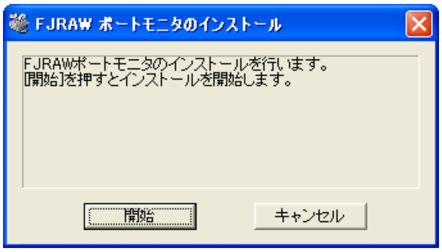
2 「FJRAW ポートモニタ」をクリックする

以降は画面の指示に従ってインストールします。



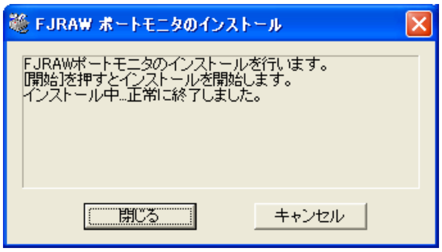
Windows Vista/7/Windows Server 2008（R2 以外）でユーザーアカウント制御画面が表示されたら「許可」（Windows 7 の場合は「はい」）をクリックします。

3 「FJRAW ポートモニタのインストール」画面に表示される内容を確認し、[開始] をクリックする



ファイルのコピーが開始されます。

4 [閉じる] をクリックする



以上でインストールは完了です。

FJRAWポートの接続設定手順

1 プリンタを選択する

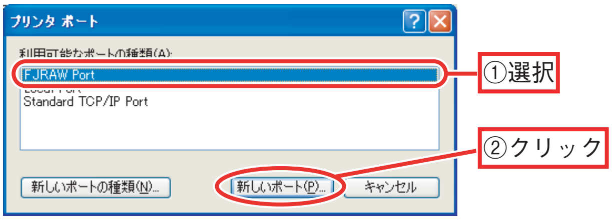
- Windows 2000 の場合
  ［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する
- Windows XP/Windows Server 2003 の場合
  ［スタート］－［プリンタと FAX］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する
- Windows Vista/Windows Server 2008（R2 以外）の場合
  ［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する
- Windows 7 の場合
  ［スタート］－［デバイスとプリンター］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する

2 プリンタのプロパティを表示する

- Windows 2000/XP/Windows Server 2003 の場合
  ［ファイル］メニュー－［プロパティ］を選択し、プリンタのプロパティを表示する
- Windows Vista/Windows Server 2008（R2 以外）の場合
  選択したプリンタを右クリックして表示されるメニューから、［管理者として実行］－［プロパティ］をクリックする
  「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリックする
- Windows 7 の場合
  選択したプリンタを右クリックして表示されるメニューから、［プリンターのプロパティ］をクリックする（［プロパティの変更］ボタンが表示されている場合は、［プロパティの変更］をクリックしてください）

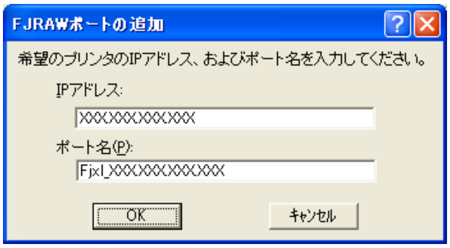
3 ［ポート］タブをクリックし、［ポートの追加］をクリックする

4 「FJRAW Port」を選択して［新しいポート］をクリックする



5 **次の内容を入力し、[OK] をクリックする**

プリンタの IP アドレスを半角とピリオドで「XXX.XXX.XXX.XXX」の形式で入力します。「ポート名」には「IP アドレス」で入力した IP アドレスが自動的に反映されます。「ポート名」を別の名前に変更することも可能です。
以上でポートの作成、接続設定は完了です。



Printnavi2 のインストール

1 **添付の CD-ROM をパソコンにセットする**

インストーラの「メインメニュー」画面が表示されます。

ガイド

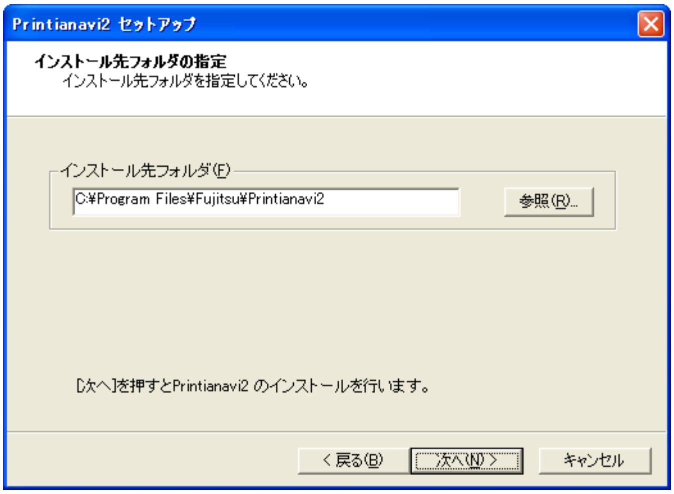
- インストーラの画面が自動的に表示されない場合は、エクスプローラで CD-ROM の内容を表示し、一番上の階層にある「XLSTART.EXE」をダブルクリックしてください。
- Windows Vista/7/Windows Server 2008(R2 以外)の場合、自動再生時や「XLSTART.EXE」をダブルクリックしたときに、「自動再生」ウィンドウが表示されます。表示されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、「Xlstart.exe の実行」をクリックしてください。

2 **「Printianavi2 セットアップ」をクリックする**

Windows Vista/7/Windows Server 2008(R2 以外)の場合、ユーザーアカウント制御画面が表示されたら[許可](Windows 7 の場合は「はい」)をクリックします。

3 **「Printianavi2 セットアップの開始」画面に表示される内容を確認し、[次へ] をクリックする**

4 「インストール先フォルダの指定」画面で、[次へ] をクリックする



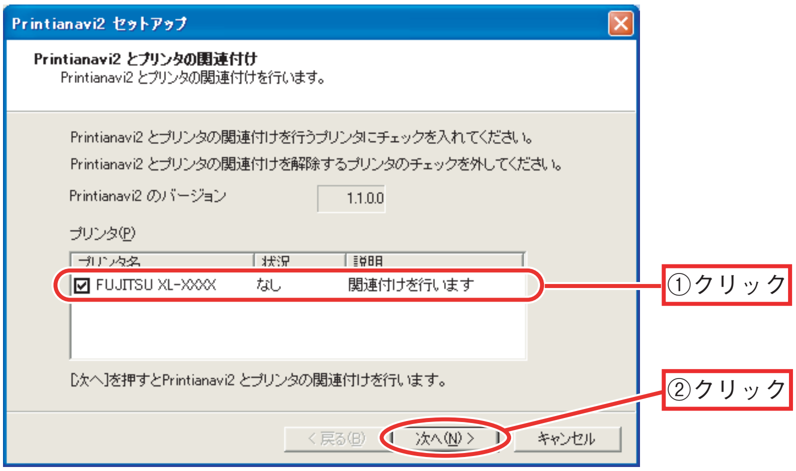
ファイルのコピーが開始されます。

> **ガイド**
> インストール先のフォルダを変えるときは、[参照] をクリックしてインストール先を選択し、[次へ] をクリックします。

5 「Printianavi2 のインストール完了」画面で、[次へ] をクリックする

6 「Printianavi2 とプリンタの関連付け」画面で関連付けを行うプリンタを選択し、[次へ] をクリックする

Printianavi2 とプリンタの関連付けが行われます。



ガイド

・Printianavi2 との関連付けを行わないプリンタでは、Printianavi2 の機能を使用することができません。
・プリンタの一覧には、Printianavi2 に対応したプリンタのみ表示されます。
・関連付けを行ったプリンタは、プリンタドライバのプロパティに［Printianavi2］ダイアログが追加表示されます。
・状況欄に「使用不可」と表示されるプリンタは、現在 Printianavi2 が使用できない環境になっています。関連付けを行うことはできますが、Printianavi2 の機能を使用することはできません。Printianavi2 の使用環境については、「第 1 章　お使いになる前に」（13 ページ）を参照してください。
・Printianavi2 との関連付けは、インストール後に行うこともできます。詳しくは、「第 2 章　Printianavi2 のインストール」「Printianavi2 とプリンタドライバの関連付け」（28 ページ）を参照してください。

7 「Printianavi2 セットアップの完了」画面で「はい。今すぐコンピュータを再起動します」を選択し、［完了］をクリックする

Windows が自動的に再起動されます。

以上でインストールは完了です。

ガイド

Printianavi2 をインストールすると、［スタート］メニューに以下のプログラムが追加されます。
・［Printianavi2］グループ
・［スタートアップ］グループの［Printianavi2 ステータス表示］

Printianavi2 とプリンタドライバの関連付け

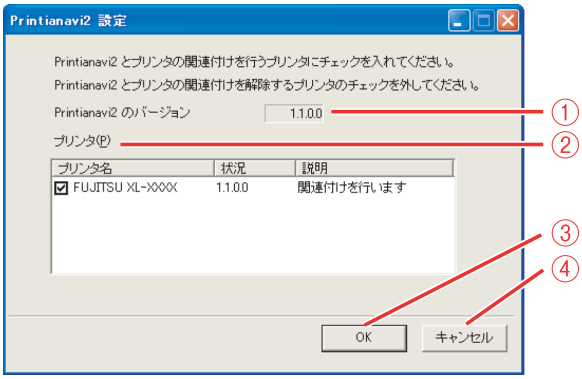
Printianavi2 とプリンタドライバの関連付け設定を行わないと、Printianavi2 を使うことはできません。関連付けの設定、解除はいつでも行うことができます。
ここでは、Printianavi2 とプリンタドライバの関連付けの操作方法について説明します。

Printianavi2 設定の起動

関連付け操作は、Printianavi2 設定を使って行います。Printianavi2 設定を起動するには、［スタート］－［プログラム］（Windows XP/Vista/7/Windows Server 2003/2008（R2 以外）のときは［すべてのプログラム］）－［Printia XL Utility］－［Printianavi2］－［Printianavi2 設定］の順にクリックします。

Printianavi2 の関連付けと解除

Printianavi2 とプリンタドライバの関連付けの設定、解除を行います。



ガイド

- 設定変更には管理者権限が必要です。
- 本ソフトウェアは、Printianavi2 をインストールすると、［スタート］メニューに登録されます。
- 本ソフトウェアは、Printianavi2 を削除すると、いっしょに削除されます。

1	Printianavi2 のバージョン	Printianavi2 のバージョンを表示します。
2	Printianavi2 対応プリンタ	Printianavi2 とプリンタドライバの関連付けの設定、解除を行います。 ・プリンタ名 Printianavi2 に対応したプリンタを表示します。☑ にすると関連付け設定を行います。 ・状況 現在の関連付け設定状況を表示します。 Printianavi2 バージョン：表示しているバージョンの Printianavi2 と関連付け設定されています。 なし：関連付けが解除されています。 使用不可：関連付け設定を行っても Printianavi2 を使用できない状態です。Printianavi2 の使用環境については、「第 1 章　お使いになる前に」（13 ページ）を参照してください。 ・説明 ［OK］ボタンクリック後の設定状況を表示します。
3	［OK］ボタン	現在の表示内容で設定を行い、「Printianavi2 設定」ダイアログを閉じます。
4	［キャンセル］ボタン	設定を行わずに「Printianavi2 設定」ダイアログを閉じます。変更内容は反映されません。

運　用　編

第３章

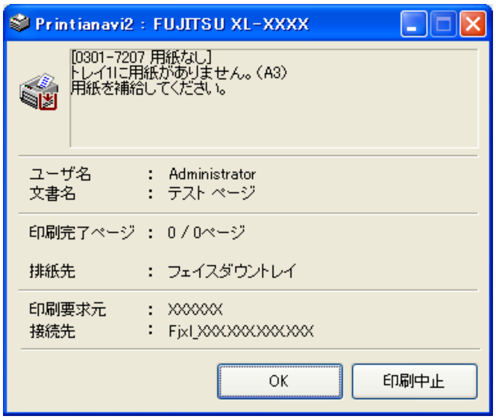
Printianavi2 の機能と利用方法

この章では、Printianavi2 の詳細と機能の利用方法について説明しています。

プリンタの状態表示

プリンタの状態確認

Printianavi2 を使うと、プリンタの状態をパソコン上で見ることができます。
Printianavi2 は、印刷が実行されるとプリンタのモニタを開始します。プリンタでエラーが発生するとエラーの内容と対処方法を、印刷が終了するとその結果を、パソコンの画面にポップアップ表示します。



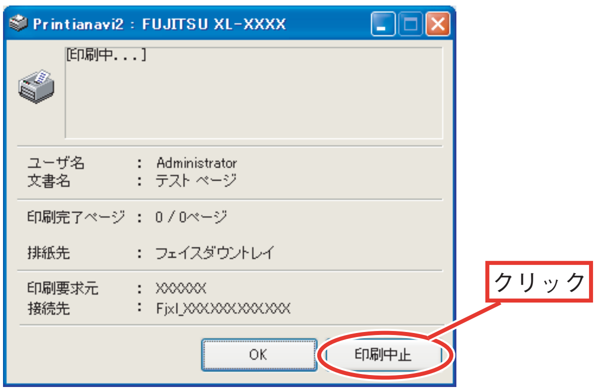
参照 Printianavi2 によるエラー情報をポップアップ表示にするための設定、および詳細については、プリンタドライバの「ヘルプ」、または「［Printianavi2］ダイアログ」(37 ページ）参照

印刷の中止

Printianavi2 を使うと、印刷開始後にパソコンから印刷を中止することができます。パソコンから印刷を中止するときの操作は、［Printianavi2］ダイアログの表示方法の設定によって異なります。

●ポップアップ表示のとき

［印刷中止］をクリックする



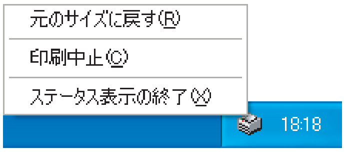
●エラー時ポップアップ表示または最小化のとき

タスクトレイのアイコンをダブルクリックし、［印刷中止］をクリックする



ガイド

タスクトレイのアイコンを右クリックし、「印刷中止」を選択して、印刷を中止することもできます。



[Printianavi2] ダイアログ

[Printianavi2] ダイアログの開き方

Printianavi2 の表示方法など動作に関する設定は、プリンタドライバのプロパティの［Printianavi2］ダイアログから変更します。
プロパティは次の方法で開きます。

1 「プリンタ」フォルダ、または「プリンタと FAX」フォルダを開く

- Windows 2000 の場合
  ［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 の場合
  ［スタート］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。
- Windows Vista/Windows Server 2008（R2 以外）の場合
  ［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。
- Windows 7 の場合
  ［スタート］－［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

2 プリンタのプロパティを表示する

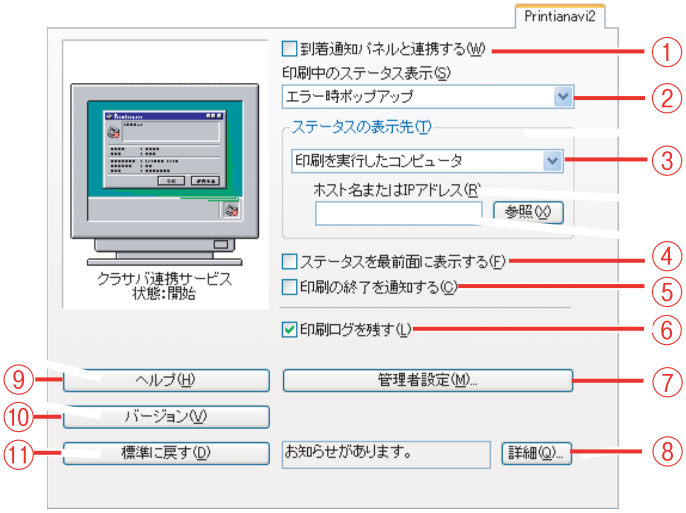
- Windows 2000/XP/Windows Server 2003 の場合
  ［ファイル］メニュー－［プロパティ］を選択し、プリンタのプロパティを表示する
- Windows Vista/Windows Server 2008（R2 以外）の場合
  選択したプリンタを右クリックして表示されるメニューから、［管理者として実行］－［プロパティ］をクリックする
  「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリックする
- Windows 7 の場合
  選択したプリンタを右クリックして表示されるメニューから、［プリンターのプロパティ］をクリックする（［プロパティの変更］ボタンが表示されている場合は、［プロパティの変更］をクリックしてください）

[Printianavi2] ダイアログ

Printianavi2 に関する表示方法の設定を行います。

ガイド

- Printianavi2 ダイアログを表示するには、「[Printianavi2] ダイアログの開き方」(36 ページ)の手順で、「プロパティ」を選択します(「印刷設定」を選択した場合は、表示されません)。
- 「Printianavi2」は、Windows 2000/XP/Vista/7/Windows Server 2003/2008(R2 以外)専用です。



1	到着通知パネルと連携する(初期設定:□)	Interstage Print Manager などの到着通知パネルと連携して印刷を行う場合に ☑ にします。本設定を ☑ にすると、「印刷中のステータス表示」は「表示しない」に、「ステータスを最前面に表示する」は □ 固定となります。
2	印刷中のステータス表示(初期設定:エラー時ポップアップ)	・エラー時ポップアップ 印刷中のステータスを、タスクトレイにアイコン表示します。エラーが発生すると、ポップアップ表示します。 ・ポップアップ 印刷中のステータスをポップアップ表示します。 ・最小化 印刷中のステータスをタスクトレイにアイコン表示します。 ・表示しない 印刷中のステータスを表示しません。 参照 「印刷中のステータス表示の種類」(39 ページ)参照

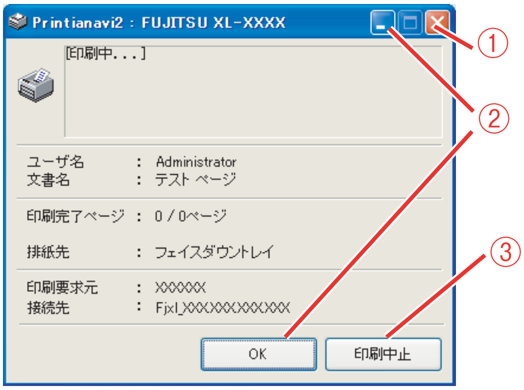
3	ステータスの表示先 （初期設定：印刷を実行したコンピュータ）	・ 印刷を実行したコンピュータ 印刷を実行したパソコンにメッセージを通知します。 ・ プリントサーバ プリントサーバにメッセージを通知します。 ・ コンピュータを指定 「ホスト名または IP アドレス」に、メッセージを通知したいパソコンのホスト名または IP アドレスを入力することで、任意のパソコンにメッセージを通知します。 Printianavi2 では、「参照」をクリックし、ネットワークに接続されているパソコンを選択できます。
4	ステータスを最前面に表示する （初期設定：☐）	ステータスを常に最前面に表示させるときに ☑ にします。他のアプリケーションが起動していて、ステータスが隠れて見えにくい場合に、この機能が役立ちます。「印刷中のステータス表示」で「表示しない」が選択されている場合、本設定は ☐ 固定となります。
5	印刷の終了を通知する （初期設定：☐）	印刷の終了で通知ダイアログを表示する場合に ☑ にします。 参照 「印刷の終了を通知する」（40 ページ）参照
6	印刷ログを残す （初期設定：☑）	印刷で発生したエラーや印刷の記録をログに残したい場合に ☑ にします。
7	管理者設定	Windows 2000/XP/Vista/7/Windows Server 2003/2008（R2 以外）の場合は、プリントサーバ側でクライアントの動作を管理できます。 参照「印刷ログの出力先やクライアントの動作をプリントサーバから管理したい（Windows 2000/XP/Vista/7/Windows Server 2003/2008（R2 以外））」（16 ページ）参照
8	［詳細］ボタン	Printianavi2 の設定に関する情報や警告がある場合、ボタン横にメッセージが表示されます。 ボタンをクリックするとメッセージの詳細や、ヒントが表示されます。 参照 「ヒント情報について」（46 ページ）参照
9	［ヘルプ］ボタン	オンラインヘルプを表示します。
10	［バージョン］ボタン	Printianavi2 のバージョンを表示します。 参照 「Printianavi2 のバージョン確認」（46 ページ）参照
11	［標準に戻す］ボタン	［Printianavi2］ダイアログで設定した内容をすべて初期設定に戻します。

印刷中のステータス表示の種類

印刷中のステータス表示には、ポップアップ表示と最小化表示の２つがあります。どちらの表示も、印刷が終了すると自動的に終了します。

●ポップアップ表示

画面上にダイアログで表示します。



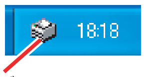
1	［ ］（閉じる）ボタン	印刷中のステータス表示を終了するときにクリックします。
2	［ ］（最小化）ボタン ［OK］ボタン	最小化表示に切り替えるときにクリックします。
3	［印刷中止］ボタン	印刷を中止するときにクリックします。

ガイド

画面中の「印刷完了ページ」には、部単位印刷のときのみ部数が表示されます。

●最小化表示

タスクトレイにアイコンで表示します。

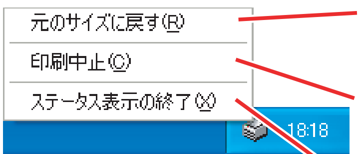


・ダブルクリックすると、ポップアップ表示に切り替わります。

・マウスカーソルを合わせると、簡単なステータスを表示します。



・右クリックすると、次のメニューが表示されます。

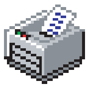
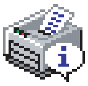
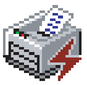


［元のサイズに戻す］
ポップアップ表示に切り替わります。

［印刷中止］
印刷を中止します。

［ステータス表示の終了］
表示を終了します。

各アイコンが示す内容を次の表に示します。

アイコン	説 明
	印刷中です。
	プリンタが次の状態です。 ウォームアップ／クールダウン中、印刷準備中、印刷待ち、印刷再開準備中
	プリンタがエラー状態です。
	プリンタのトナーが残り少なくなっているなど、警告の状態を示します。
	プリンタとの通信に異常が起きた状態です。

ガイド

XL-C2260 をご使用の場合、用紙セットの警告や部単位印刷のメモリオーバなど、「オンライン」スイッチを押すまで消去されない警告が発生していると、印刷中の警告状態が表示されない場合があります。

印刷の終了を通知する

印刷終了のメッセージを表示するかどうかを指定します。表示するときは ☑ にします。

●印刷終了のメッセージ例



●部単位印刷を行った場合の印刷終了のメッセージ例



ガイド

- 印刷終了通知は、印刷が正常に終了した場合のみ通知されます。エラーなどによって印刷が打ち切られた場合は通知されません。
- 部単位印刷を行った場合は、「印刷完了ページ」のページ数のうしろに指定した印刷部数を表示します。
- 印刷終了通知は、印刷打ち切り時の通知と合わせ、最大 10 個まで表示できます。
  10 個よりも多くのメッセージが発生している場合は、メッセージを閉じると、次のメッセージが表示されます。
- 「到着通知パネルと連携する」を ☑ にしている場合、本メッセージは表示されず、到着通知パネルに通知メッセージとして表示されます。

印刷ログの出力先やクライアントの動作をプリントサーバ側で管理する（Windows 2000/XP/Vista/7/Windows Server 2003/2008）

プリントサーバ経由で印刷を行う環境の場合、管理者は「Printianavi2 クラサバ連携サービス」を使用して、印刷ログの出力先を指定したり、クライアントの動作（印刷中のステータスや印刷終了メッセージの表示、および設定項目の制限）を指定したりできます。
これらの機能を利用するには、「Printianavi2 クラサバ連携サービス」を開始したうえで、プリンタのプロパティの「Printianavi2」タブで「管理者設定」を行います。

「Printianavi2クラサバ連携サービス」を開始する

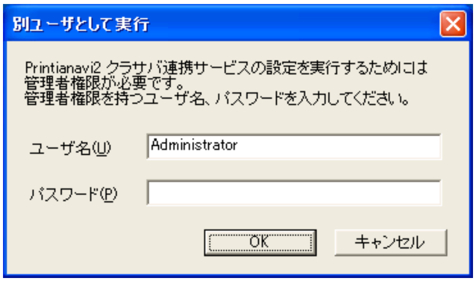
印刷ログの出力先を指定したり、クライアントの動作を指定したりするためには、プリントサーバ、クライアントの両方で、「Printianavi2 クラサバ連携サービス」を開始します。

1 「Printianavi2 クラサバ連携サービスの設定」ダイアログを開く

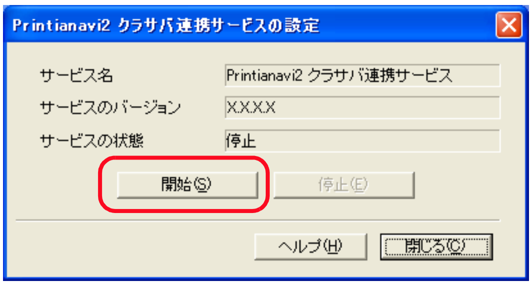
［スタート］－［プログラム］（または「すべてのプログラム」）－［Printia XL Utility］－［Printianavi2］－［Printianavi2 クラサバ連携サービスの設定］の順にクリックします。
Windows Vista/7/Windows Server 2008（R2 以外）の場合、ユーザーアカウント制御画面が表示されたら［許可］（Windows 7 の場合は「はい」）をクリックします。

2 管理者権限を持ったユーザーでログオンする

次のウィンドウが表示された場合は、管理者権限を持ったユーザー名、パスワードを入力し、「OK」をクリックしてください。



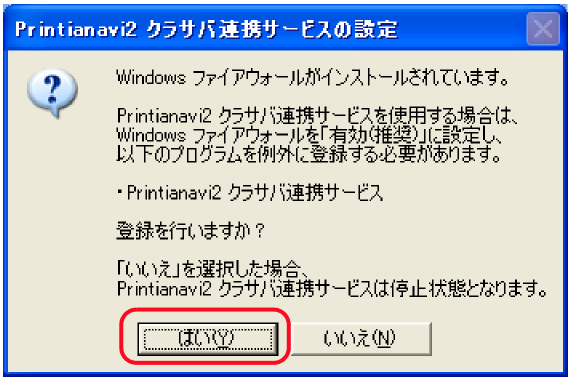
3 「開始」をクリックする



「サービスの状態」が「開始」になります。

ガイド

- 「Printianavi2　クラサバ連携サービス」を「開始」状態にすることで、印刷を行ったクライアント、または指定した他のパソコンに、印刷中のステータスや印刷終了のメッセージを表示させたり、印刷ログを残したりできます。
- 「Printianavi2 クラサバ連携サービス」を停止する場合は、「停止」をクリックします。「Printianavi2 クラサバ連携サービス」を「停止」状態にすると、プリントサーバ上に印刷ログは保存されますが、印刷中のステータス、印刷終了のメッセージは表示されません。
- 次の画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください（「Printianavi2 クラサバ連携サービス」がファイアウォール機能にブロックされないよう、例外設定が行われます）。



4 「閉じる」をクリックする

印刷ログの出力先やクライアントの動作を指定する

「Printianavi2 クラサバ連携サービス」を開始したら、プリンタのプロパティの「Printianavi2」タブで「管理者設定」をクリックし、必要に応じて設定を行います。

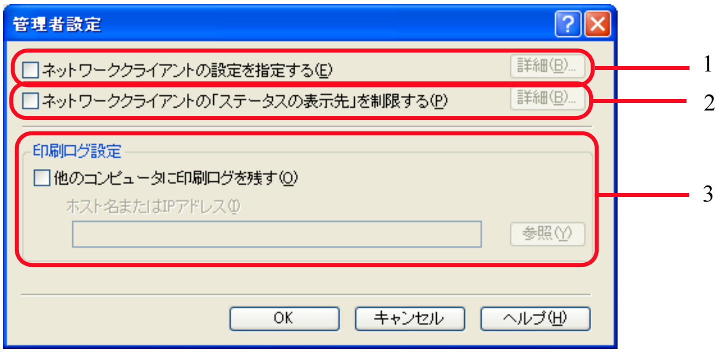
1 プリンタのプロパティを表示する

- Windows 2000/XP/Windows Server 2003/2008（R2 以外）の場合
  ［ファイル］メニュー－［プロパティ］を選択し、プリンタのプロパティを表示する
- Windows Vista/Windows Server 2008（R2 以外）の場合
  選択したプリンタを右クリックして表示されるメニューから、［管理者として実行］－［プロパティ］をクリックする
  「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリックする
- Windows 7 の場合
  選択したプリンタを右クリックして表示されるメニューから、［プリンターのプロパティ］をクリックする（［プロパティの変更］ボタンが表示されている場合は、［プロパティの変更］をクリックしてください）

2 「Printianavi2」タブを選択し、「管理者設定」をクリックする

「管理者設定」ウィンドウが表示されます。

❸ 必要に応じて設定を行い、「OK」をクリックする



1	ネットワーククライアントの設定を指定する	プリントサーバから、クライアントの「Printianavi2」タブの設定を指定します。
2	ネットワーククライアントの「ステータスの表示先」を制限する	プリントサーバから、クライアントの「ステータスの表示先」の選択肢を制限します。
3	印刷ログ設定	プリントサーバ、クライアント以外のパソコンに印刷ログを出力します。

❹ 「OK」をクリックし、「Printianavi2」タブを閉じる

●クライアントの「Printianavi2」タブの動作を指定する

「ネットワーククライアントの設定を指定する」を設定すると、クライアントのステータスの表示先を統一したり、すべてのクライアントで印刷ログを採取したりすることができます。

❶ 「ネットワーククライアントの設定を指定する」を選択し、「詳細」をクリックする

「ネットワーククライアントの Printianavi2 設定」ダイアログが表示されます。

❷ ステータスの表示方法や表示先、印刷ログをクライアント側に出力するかどうかなどを設定し、「OK」をクリックする



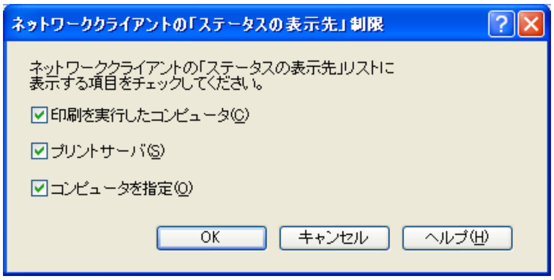
●クライアントの「ステータスの表示先」を指定する

「ネットワーククライアントの「ステータスの表示先」を制限する」を設定すると、クライアントが「ステータスの表示先」に、予期しないパソコンを誤って指定することを防止できます。

1. 「ネットワーククライアントの「ステータスの表示先」を制限する」を選択し、「詳細」をクリックする

「ネットワーククライアントの「ステータス表示先」制限」ダイアログが表示されます。

2. 「Printianavi2」タブの「ステータスの表示先」の選択肢に表示させたくない項目をクリックしてにし、「OK」をクリックする

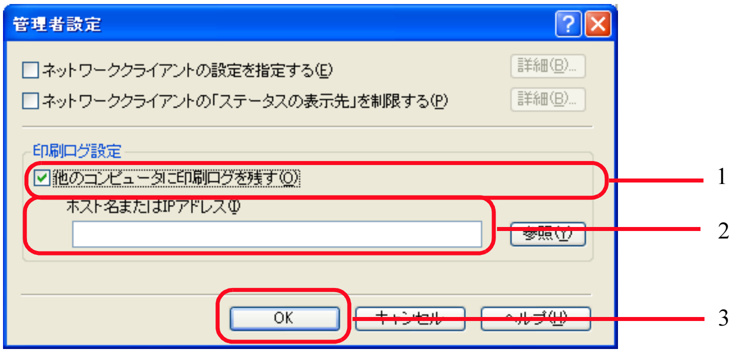


●印刷ログの出力先を指定する

「印刷ログ設定」を設定すると、プリントサーバ、クライアント以外のパソコンに印刷ログを出力し、印刷ログを集中管理できます。

1. (1)「他のコンピュータに印刷ログを残す」をクリックしてにし、(2)「ホスト名または IP アドレス」に出力先とするパソコンのホスト名か IP アドレスを入力し、(3)「OK」をクリックする

「参照」をクリックすると、ネットワーク上のパソコンが一覧表示され、クリックして選択できます。

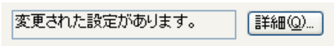


ヒント情報について

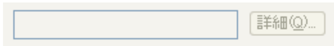
［Printianavi2］ダイアログの設定を行ううえでのアドバイスを表示します。

ヒント表示の例：

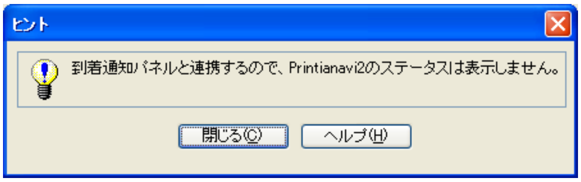
ヒント情報があるとき



ヒント情報がないとき



［詳細］をクリックすると、ヒント情報の詳細が表示されます。



ヒント情報には、次の 4 種類があります。

アイコン	説 明
	ご使用いただくために必要な情報を表示しています。
	設定を変更したことによって、他の設定項目で固定となったものがあることを表しています。
	設定を変更したことによって、他の設定項目で設定を変更し、固定となったものがあることを表しています。
	このままの設定では Printianavi2 が正しく動作できないことを表します。このアイコンが表示される場合は、表示内容に従い、必ず設定を変更してください。

Printianavi2 のバージョン確認

［Printianavi2］ダイアログの［バージョン］ボタンをクリックすると、以下のダイアログが表示されます。



第４章

印刷ログ機能

この章では、印刷実行の履歴を管理する印刷ログ機能について説明します。

印刷ログビューアでできること

印刷ログは、印刷時の最後の状態を記録したものです。
印刷ログビューアを利用すると、印刷ログの内容を参照でき、印刷が終了してから時間が経過しても、自分の印刷物がいつ、どこに印刷されたかを確認できます。
印刷ログビューアでは、次のことができます。

●ログの表示

実行した印刷の終了状態を確認することができます。

●ログの情報表示

印刷ログごとに詳細を確認することができます。
印刷を行ったユーザーや印刷枚数などの情報に加えて、印刷時の詳細設定や、セキュリティに関する設定の有無などを確認できます。印刷のコスト計算や、印刷時のセキュリティ設定の徹底などに、ログを活用できます。

●ログの CSV ファイルへの出力

採取したログを CSV ファイルとして出力できます。

ガイド

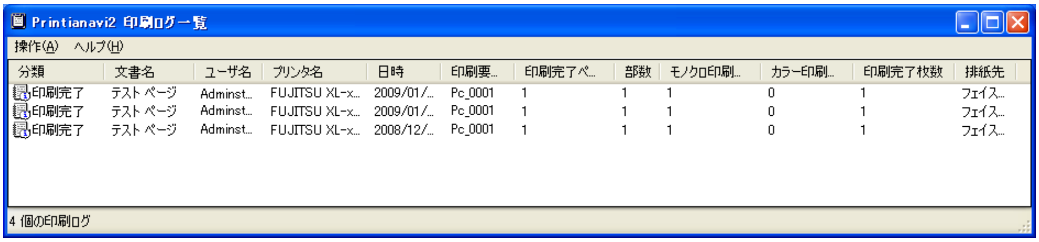
- 本ソフトウェアは、Printianavi2　をインストールすると、［スタート］メニューに登録されます。
- 本ソフトウェアは、Printianavi2 を削除すると、いっしょに削除されます。ログファイルは削除されません。
- 印刷ログは各メッセージ（ステータス表示、印刷完了通知）の表示先にバイナリファイルとして格納されます。
- パソコン 1 台につき、印刷ログファイルは 1 個となります（Printianavi2 と関連付けしているプリンタが複数ある場合は、複数のプリンタのログが 1 ファイルに格納されます）。

印刷ログビューアの起動

印刷ログビューアを起動するには、［スタート］－［プログラム］（Windows XP/Vista/7/Windows Server 2003/2008（R2 以外）のときは［すべてのプログラム］）－［Printia XL Utility］－［Printianavi2］－［Printianavi2 印刷ログビューア］の順にクリックします。
印刷ログビューアを起動すると、「Printianavi2 印刷ログ一覧」ダイアログが表示されます。

印刷ログ一覧の見かた

ご使用のパソコンで行われた印刷のログを表示します。



（上図には、初期設定の項目のみ表示されています。）

1	分類	印刷終了時の状態をアイコンとともに表示します。表示内容は次のとおりです。 ・  印刷完了 正常に印刷が完了しました。 ・  印刷打ち切り 印刷中のステータス表示で印刷中止をしました。または、通信エラーなどにより、Printianavi2 が印刷を打ち切りました。 ・  エラー表示 現在、プリンタにエラーが発生しています。 ・  警告 Interstage Print Manager などの連携アプリケーション上で印刷ジョブを保留しました。
2	文書名	印刷を行った文書名を表示します。
3	ユーザ名	印刷を行ったユーザ名を表示します。
4	印刷完了ページ	印刷が完了したページ数を表示します。
5	部数	印刷部数を表示します。
6	モノクロ印刷ページ数	モノクロで印刷したページ数を表示します。
7	カラー印刷ページ数	カラーで印刷したページ数を表示します。
8	印刷完了枚数［注］	印刷完了枚数を表示します。
9	排紙先	印刷した文書を排紙したトレイを表示します。
10	プリンタ名	印刷先のプリンタ名を表示します。
11	日時	ログが採取された日時を表示します。
12	印刷要求元	印刷を行ったコンピュータ名を表示します。
13	出力用紙サイズ［注］	印刷した用紙のサイズを表示します。文書の途中で用紙のサイズが変わっている場合は、ジョブの先頭ページの用紙サイズを表示します。
14	用紙種類［注］	用紙の種類を表示します。
15	給紙方向［注］	印刷時の給紙方向を表示します。
16	N-up［注］	N-up の設定を表示します。

17	印刷面［注］	印刷面（「片面」「両面」）の設定を表示します。
18	パンチ穴［注］	パンチ穴の使用有無を「あり」「なし」で表示します。
19	ステープル［注］	ステープルの使用有無を「あり」「なし」で表示します。
20	ヘッダー / フッター［注］	ヘッダー / フッターの使用有無を「あり」「なし」で表示します。
21	ヘッダー / フッター出力種別［注］	ヘッダー / フッターに印刷する情報をショートカットアイコンで指定している場合に、指定したアイコンに対応した印字内容が表示されます。表示内容は次のとおりです。 ・  AC 印刷するパソコンにログオンしているユーザー名 ・  PC 印刷するパソコン名 ・  IP 印刷するパソコンの IP アドレス ・  MAC 印刷するパソコンの MAC アドレス ・  日付 印刷日付 ・  時間 印刷時間 ・  文書 印刷するデータのファイル名 ・  ページ 印刷するデータのページ番号 ・  PRN 印刷するプリンタ名
22	スタンプ名［注］	スタンプ名称を表示します。
23	地紋名［注］	地紋名称を表示します。
24	トナーセーブ［注］	トナーセーブ機能の使用有無を「する」「しない」で表示します。

［注］対応機種のみ表示されます。XL-C8360G/XL-C8360/XL-C2260 は、未対応のため表示されません。

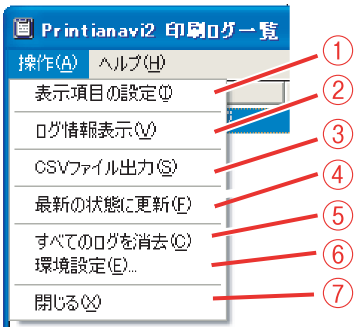
ガイド

- 印刷ログを採取しない場合は、プリンタのプロパティの［Printianavi2］ダイアログの「印刷ログを残す」を  にしてください。
- 印刷中にプリンタの電源を切ると、記録されるモノクロ印刷ページ数、カラー印刷ページ数は、実際の印刷ページ数と合わない場合があります。
- 「Printianavi2 印刷ログ一覧」ダイアログに表示する項目は、「印刷ログ一覧の操作」（51 ページ）で設定できます。また、表示項目を右クリックして表示されるメニューからも設定できます。
- 表示項目をドラッグすると、表示順を変更できます。

印刷ログ一覧の操作

［Printianavi2 印刷ログ一覧］ダイアログでは、メニューバーから次の操作を行えます。

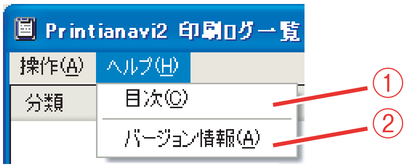
●操作メニュー



1	表示項目の設定	［表示項目の設定］ダイアログを表示します。 ［Printianavi2 印刷ログ一覧］ダイアログの表示項目を選択できます。ただし、「分類」「プリンタ名」「日時」は、非表示への変更はできません。
2	ログ情報表示	一覧で印刷ログを選択し、「ログ情報表示」を選択すると、［Printianavi2 印刷ログ情報］ダイアログを表示します。 ［Printianavi2 印刷ログ情報］では、印刷ログの詳細を確認できます。
3	CSV ファイル出力	設定を行って「CSV 出力」をクリックすると、「印刷ログビューア」に現在読み込まれている情報を、CSV ファイルとして出力します。 ［CSV ファイル出力］ダイアログの設定項目内容は次のとおりです。 ・CSV ファイルの出力先 CSV ファイルの出力先を指定します。 ・CSV ヘッダー情報 CSV ファイルのヘッダー行として出力する情報を指定します。 ・パージョン情報を出力する 印刷ログの版数を出力します。 ・各列の型情報を出力する 印刷ログデータの型（文字列、数値）をデータ名ごとに出力します。 ・各列のデータ ID を出力する データを分類するための、ID（数値）を出力します。 ・各列のデータ名称を出力する データを分類するための、データ名（項目名）を出力します。 ・CSV データ ログデータに含まれるすべての内容を出力するか、［Printianavi2 印刷ログ一覧］ダイアログの表示項目のみを出力するかを選択します。

4	最新の状態に更新	印刷ログの一覧を最新の状態に更新します。 なお、［Printianavi2 印刷ログ一覧］ダイアログは、15 秒ごとに自動的に更新されます。
5	すべてのログを消去	［Printianavi2 印刷ログ一覧］ダイアログに表示されるすべての印刷ログを初期化します。
6	環境設定	［Printianavi2 印刷ログ 環境設定］ダイアログを表示します。このダイアログでは、最大ログサイズとログのファイル名を指定できます。 ・Windows Vista/7/Windows Server 2008（R2 以外）の場合 　・最大ログサイズ（初期値：1000KB） 　　ログファイルの最大サイズを、5 ～ 20000KB の範囲で指定します。 　・フォルダ名 　　ログファイルの格納先です。変更はできません。 　・ファイル名 　　ログファイル名を指定します。 ・Windows 2000/XP/Windows Server 2003 の場合 　・最大ログサイズ（初期値：1000KB） 　　ログファイルの最大サイズを、5 ～ 20000KB の範囲で指定します。 　・ログの名前 　　ログファイルの格納先とログファイル名を指定します。 ※ ログファイルのサイズが最大ログサイズを超える場合、古いログから削除されます。 ※ 環境設定は、管理者権限でログオンしてから行ってください。管理者権限以外でログオンした場合はグレイアウトされます。
7	閉じる	［Printianavi2 印刷ログ一覧］ダイアログを閉じ、印刷ログビューアを終了します。

●「ヘルプ」メニュー



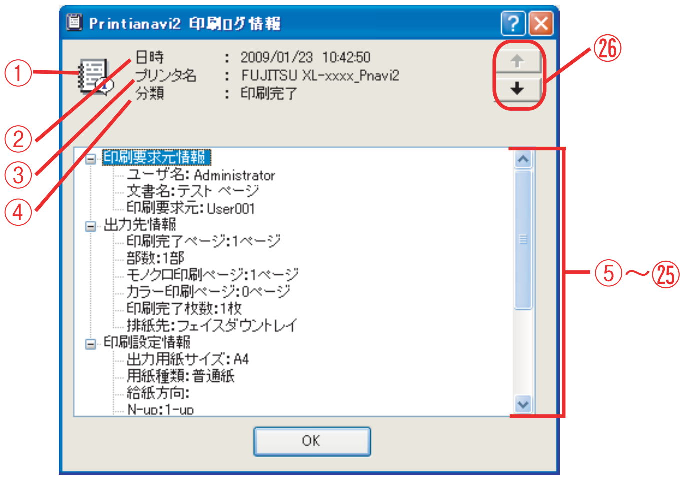
1	目次	オンラインヘルプを表示します。
2	バージョン情報	Printianavi2 印刷ログビューアのバージョン情報を表示します。

印刷ログ情報表示

［Printianavi2 印刷ログ一覧］ダイアログで選択中のログの詳細を表示することができます。
ログの詳細を表示するときは、［Printianavi2 印刷ログ情報］ダイアログを表示します。［Printianavi2 印刷ログ情報］ダイアログは次のいずれかの操作で表示します。

- ［Printianavi2 印刷ログ一覧］ダイアログで、情報を表示したいログをダブルクリックする
- ［Printianavi2 印刷ログ一覧］ダイアログのメニューバーで［操作］－［ログ情報表示］の順にクリックする

印刷ログ情報表示を閉じるには［OK］をクリックします。



1	アイコン	プリンタの状態を示すアイコンです。アイコンの種類と意味は、次のとおりです。 ・ 印刷完了 印刷が正常に完了したことを示します。 ・ 警告 警告が発生したことを示します。 ・ 印刷打ち切り 印刷を打ち切ったことを示します。 上記のほか、プリンタのエラー内容を示すアイコンがあります。
2	日時	ログが採取された日時を表示します。
3	プリンタ名	印刷先のプリンタ名を表示します。
4	分類	ログの分類を表示します。次の種類があります。 印刷完了／印刷打ち切り／エラー表示／保留
5	ユーザ名	印刷を行ったユーザ名を表示します。
6	文書名	印刷を行った文書名を表示します。
7	印刷要求元	印刷を行ったパソコン名を表示します。

8	印刷完了ページ	印刷完了ページ数を表示します。
9	部数	印刷部数を表示します。
10	モノクロ印刷ページ	モノクロで印刷したページ数を表示します。
11	カラー印刷ページ	カラーで印刷したページ数を表示します。
12	印刷完了枚数［注］	印刷完了枚数を表示します。
13	排紙先	用紙の排紙先を表示します。
14	出力用紙サイズ［注］	印刷した用紙のサイズを表します。 文書の途中で用紙サイズが変わっている場合は、ジョブの先頭ページの用紙サイズを表示します。
15	用紙種類［注］	用紙種類を表示します。
16	給紙方向［注］	印刷先のプリンタ名を表示します。
17	N-up［注］	N-up の設定を表示します。
18	印刷面［注］	印刷面（「片面」「両面」）の設定を表示します。
19	パンチ穴［注］	パンチ穴の使用有無の「あり」「なし」を表示します。
20	ステープル［注］	ステープルの使用有無の「あり」「なし」を表示します。
21	ヘッダー／ フッター［注］	ヘッダー／ フッターの使用有無を「する」「しない」で表示します。
22	ヘッダー／ フッター出力種別［注］	ヘッダー／フッターに印刷する情報をショートカットアイコンで指定している場合に、指定したアイコンに対応した印字内容を表示します。
23	スタンプ名［注］	スタンプ名称を表示します。
24	地紋名［注］	地紋名称を表示します。
25	トナーセーブ［注］	トナーセーブ機能の使用有無を「する」「しない」で表示します。
26	ログ切り替え	他の印刷ログの詳細情報を表示したいときに使用します。 「↑」をクリックすると 1 つ前に発生したログ情報、「↓」をクリックすると 1 つ後に発生したログ情報を表示します。

［注］対応機種のみ表示されます。XL-C8360G/XL-C8360/XL-C2260 は、未対応のため表示されません。

ガイド

印刷中にプリンタの電源を切断すると、記録される印刷完了ページ、モノクロ印刷ページ、カラー印刷ページは、実際の印刷枚数と合わない場合があります。

第5章

Printianavi2の更新、削除

この章では、Printianavi2の更新、削除手順について説明します。

Printianavi2 の更新

Printianavi2 の更新は、Printianavi2 セットアップから行うことができます。

ガイド

・更新は、管理者権限でログオンしてから行ってください。
・Printianavi2 セットアップから更新を行った場合、元の設定はすべて引き継がれます。

お願い

更新は、印刷を行っていない状態で行ってください。
印刷中に行うと、正しく更新できない場合があります。

1 添付の CD-ROM をパソコンにセットする

インストーラの「メインメニュー」画面が表示されます。

ガイド

・インストーラの画面が自動的に表示されない場合は、エクスプローラで CD-ROM の内容を表示し、一番上の階層にある「XLSTART.EXE」をダブルクリックしてください。
・Windows Vista/7/Windows Server 2008（R2 以外）の場合、自動再生時や「XLSTART.EXE」をダブルクリックしたときに、「自動再生」ウィンドウが表示されます。表示されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、「Xlstart.exe の実行」をクリックしてください。

2 「Printianavi2 セットアップ」をクリックする

Windows Vista/7/Windows Server 2008（R2 以外）の場合、ユーザーアカウント制御画面が表示されたら［許可］（Windows 7 の場合は「はい」）をクリックします。

3 「Printianavi2 セットアップの開始」画面に表示される内容を確認し、［次へ］をクリックする

ファイルのコピーが開始されます。

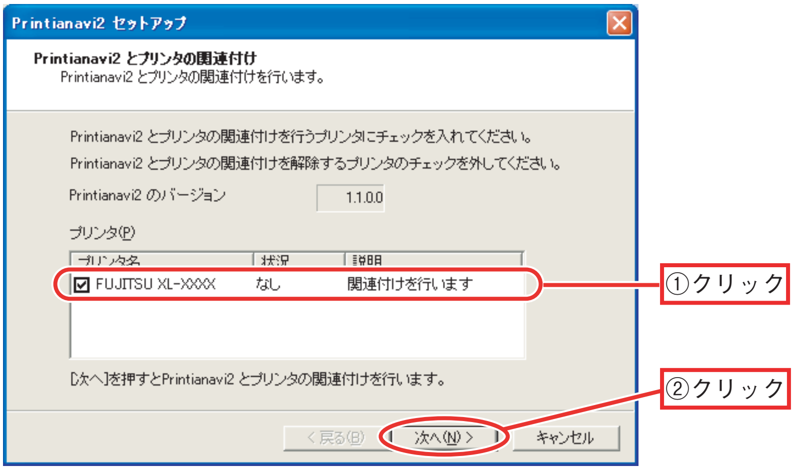
ガイド

更新時はインストール先のフォルダを変更できません。

4 「Printianavi2 のインストール完了」画面で、［次へ］をクリックする

5 「Printianavi2 とプリンタの関連付け」画面で関連付けを行うプリンタを選択し、[次へ] をクリックする

Printianavi2 とプリンタの関連付けが行われます。



ガイド

- Printianavi2 との関連付けを行わないプリンタでは、Printianavi2 の機能を使用することができません。
- プリンタの一覧には、Printianavi2に対応したプリンタのみ表示されます。
- 関連付けを行ったプリンタは、プリンタドライバのプロパティに［Printianavi2］ダイアログが追加表示されます。
- 状況欄に「使用不可」と表示されるプリンタは、現在 Printianavi2 が使用できない環境になっています。関連付けを行うことはできますが、Printianavi2 の機能を使用することはできません。Printianavi2 の使用環境については、「第 1 章　お使いになる前に」（13 ページ）を参照してください。
- Printianavi2　との関連付けは、更新後に行うこともできます。詳しくは、「第 2 章　Printianavi2 のインストール」「Printianavi2 とプリンタドライバの関連付け」（28 ページ）を参照してください。

6 「Printianavi2 セットアップの完了」画面で「はい。今すぐコンピュータを再起動します」を選択し、[完了] をクリックする

Windows が自動的に再起動されます。

以上で更新は完了です。

Printianavi2 の削除

Printianavi2 を使用しなくなったときは、次の手順で Printianavi2 を削除します。

ガイド

削除は、管理者権限でログオンしてから行ってください。

お願い

削除は、印刷を行っていない状態で行ってください。
印刷中に行うと、正しく削除できない場合があります。

1. **アンインストーラを起動する**

   アンインストーラを起動するには、［スタート］－［プログラム］（Windows XP/Vista/7/Windows Server 2003/2008（R2 以外）のときは［すべてのプログラム］）－［Printia XL Utility］－［Printianavi2］－［Printianavi2 アンインストーラ］の順にクリックします。

2. **「Printianavi2　アンインストーラ」画面に表示される内容を確認し、［はい］をクリックする**

   削除が開始されます。

3. **「Printianavi2 のアンインストールは完了しました」画面で［はい］をクリックする**

   Windows が自動的に再起動されます。

以上で削除は完了です。

第6章
こんなときには

この章では、Printianavi2 に関するトラブルシューティングや留意事項について説明します。

セットアップ時のトラブルシューティング

「Printianavi2 とプリンタの関連付け」画面にプリンタが表示されない

・ Printianavi2 対応でないプリンタは、プリンタ一覧に表示されません。
・ Printianavi2 対応プリンタでも、以下の場合は一覧に表示されません。
　－ サーバで共有されているプリンタ
　－ Citrix Presentation Server（Citrix MetaFrame/Windows ターミナルサービス）のプリンタマッピングで作成されたプリンタ

参照　Printianavi2 対応のプリンタについては「Printianavi2 の機能概要」（14 ページ）参照

「Printianavi2 とプリンタの関連付け」画面に「関連付け可能なプリンタはありません」と表示される

Printianavi2 対応プリンタが一つも登録されていない場合は、本メッセージが表示されます。

参照　Printianavi2 対応のプリンタについては「Printianavi2 の機能概要」（14 ページ）参照

「Printianavi2 とプリンタの関連付け」画面の状況欄に「使用不可」と表示される

Printianavi2 対応プリンタでも、動作に必要なソフトウェアのインストールや設定ができていない場合は、Printianavi2 を使用できません。

参照　Printianavi2 対応のプリンタについては「Printianavi2 の機能概要」（14 ページ）参照

運用中のトラブルシューティング

ドライバのプロパティに[Printianavi2]ダイアログが表示されない

・Printianavi2 とプリンタドライバの関連付けが行われていません。関連付けを行ってください。

参照 関連付けについては「Printianavi2 とプリンタドライバの関連付け」(28 ページ)参照

・以下の場合は[Printianavi2]ダイアログは表示されません。
 − サーバで共有されているプリンタ
 − Citrix Presentation Server(Citrix MetaFrame/Windows ターミナルサービス)のプリンタマッピングで作成されたプリンタ

[Printianavi2]ダイアログの設定を行えない

Printianavi2 の動作に必要なソフトウェアのインストールや設定ができていません。必要な対応を行ってください。

参照 Printianavi2 対応のプリンタについては「Printianavi2 の機能概要」(14 ページ)参照

印刷中の状態表示が行われない

・Printianavi2 とプリンタドライバの関連付けが行われていません。関連付けを行ってください。

参照 関連付けについては「Printianavi2 とプリンタドライバの関連付け」(28 ページ)参照

・Printianavi2 の動作に必要なソフトウェアのインストールや設定ができていません。必要な対応を行ってください。

参照 Printianavi2 対応のプリンタについては「Printianavi2 の機能概要」(14 ページ)参照

・[Printianavi2]ダイアログの「印刷中のステータス表示」が「表示しない」設定になっている。「表示しない」以外の設定にしてください。

参照 [Printianavi2]ダイアログの設定については「[Printianavi2]ダイアログ」(36 ページ)参照

・サーバの共有プリンタ、Citrix Presentation Server(Citrix MetaFrame/Windows ターミナルサービス)上のプリンタへの印刷時は、サーバ上に表示されます。

印刷中の状態表示が「印刷中...」のままになる

XL-C8360/XL-C8360G/XL-C2260 を使用時、印刷中にハードウェアに関するエラーが発生した場合、「印刷中 ...」表示のままになる場合があります。プリンタのオペレータパネルの内容を確認し、表示されているメッセージに応じた対処を行ってください。

印刷できない

XL-C8360/XL-C8360G/XL-C2260 を使用時、プリンタの電源は入っているが「応答なし」と表示される場合はSNMPサービスの状態を確認してください。SNMPが無効の場合、Printianavi2 を使用した印刷ができなくなります。SNMP を有効に変更してください。

印刷中止が行われない

XL-C8360/XL-C8360G/XL-C2260 を使用時、印刷データの送信中に以下のエラーが発生した場合は、「印刷中止」ボタンを押しても印刷は中止されません。エラーを解除すると印刷中止が行われます。

- 紙づまり
- カバーオープン
- トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、廃トナーボックスの寿命

設定した内容と異なる状態表示になる

Printianavi2 の状態表示は、印刷ドキュメントをプリンタに送信し始めた時点の［Printianavi2］ダイアログの設定で動作します。印刷ドキュメントの再起動や、Interstage Print Manager の保留、退避データの再印刷を行った場合は、最初に印刷したときの設定ではなく、再印刷を行ったときの［Printianavi2］ダイアログの設定での状態表示が行われます。

印刷の終了が通知されない

サーバ上の共有プリンタへの印刷時は、印刷終了のメッセージは表示されません。

Interstage Print Manager の高信頼プリンタに追加できない

・XL-C8360/XL-C8360G/XL-C2260 を高信頼プリンタに登録する場合は、事前にプリントプロセッサの変更を行います。

1 プリンタを選択する

・Windows 2000 の場合
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する
・Windows XP/Windows Server 2003 の場合
［スタート］－［プリンタと FAX］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する
・Windows Vista/Windows Server 2008（R2 以外）の場合
［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する
・Windows 7 の場合
［スタート］－［デバイスとプリンター］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する

2 プリンタのプロパティを表示する

・Windows 2000/XP/Windows Server 2003 の場合
［ファイル］メニュー－［プロパティ］を選択し、プリンタのプロパティを表示する
・Windows Vista/Windows Server 2008（R2 以外）の場合
選択したプリンタを右クリックして表示されるメニューから、［管理者として実行］－［プロパティ］をクリックする
「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリックする
・Windows 7 の場合
選択したプリンタを右クリックして表示されるメニューから、［プリンターのプロパティ］をクリックする（［プロパティの変更］ボタンが表示されている場合は、［プロパティの変更］をクリックしてください）

3 「プリントプロセッサ」ダイアログを開く

［詳細設定］ダイアログを表示し、「プリントプロセッサ」をクリックする

4 「プリントプロセッサ」を「WinPrint」に、「規定のデータ型」を「RAW」に設定する

> **ガイド**
> プリントプロセッサの設定を変更すると、［レイアウト］ダイアログで「製本印刷」、「ポスター印刷」の設定を行っても、設定どおりの印刷が行われなくなります。

Interstage Print Managerの高信頼プリンタに印刷できない

・Windows 2000/XP/Vista/7/Windows Server 2003/2008（R2 以外）環境で高信頼プリンタとして使用する場合は、Interstage Print Manager のプリントプロセッサを設定する必要があります。

●サーバ

1 プリンタを選択する

・Windows 2000 の場合
［スタート］−［設定］−［プリンタ］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する
・Windows XP/Windows Server 2003 の場合
［スタート］ −［プリンタと FAX］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する
・Windows Vista/Windows Server 2008（R2 以外）の場合
［スタート］ −［コントロールパネル］ −［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する
・Windows 7 の場合
［スタート］ −［デバイスとプリンター］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する

2 プリンタのプロパティを表示する

・Windows 2000/XP/Windows Server 2003 の場合
［ファイル］メニュー−［プロパティ］を選択し、プリンタのプロパティを表示する
・Windows Vista/Windows Server 2008（R2 以外）の場合
選択したプリンタを右クリックして表示されるメニューから、［管理者として実行］−［プロパティ］をクリックする
「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリックする
・Windows 7 の場合
選択したプリンタを右クリックして表示されるメニューから、［プリンターのプロパティ］をクリックする（［プロパティの変更］ボタンが表示されている場合は、［プロパティの変更］をクリックしてください）

3 「プリントプロセッサ」ダイアログを開く

［詳細設定］ダイアログを表示し、「プリントプロセッサ」をクリックする

4 プリントプロセッサと規定のデータ型の設定を確認する

「プリントプロセッサ」が「PRT ServerPrint」に、「規定のデータ型」が「RAW」になっていない場合は、設定を行ってください。

●クライアント

1 プリンタを選択する

・Windows 2000 の場合
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する
・Windows XP/Windows Server 2003 の場合
［スタート］－［プリンタと FAX］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する
・Windows Vista/Windows Server 2008（R2 以外）の場合
［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する
・Windows 7 の場合
［スタート］－［デバイスとプリンター］の順にクリックし、設定を行うプリンタを選択する

2 プリンタのプロパティを表示する

・Windows 2000/XP/Windows Server 2003 の場合
［ファイル］メニュー－［プロパティ］を選択し、プリンタのプロパティを表示する
・Windows Vista/Windows Server 2008（R2 以外）の場合
選択したプリンタを右クリックして表示されるメニューから、［管理者として実行］－［プロパティ］をクリックする
「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリックする
・Windows 7 の場合
選択したプリンタを右クリックして表示されるメニューから、［プリンターのプロパティ］をクリックする（［プロパティの変更］ボタンが表示されている場合は、［プロパティの変更］をクリックしてください）

3 「プリントプロセッサ」ダイアログを開く

［詳細設定］ダイアログを表示し、「プリントプロセッサ」をクリックする

4 プリントプロセッサと規定のデータ型の設定を確認する

「プリントプロセッサ」が「PRT ClientPrint」に、「規定のデータ型」が「RAW」になっていない場合は、設定を行ってください。

ガイド

Interstage Print Manager のプリントプロセッサ使用時は、[レイアウト] ダイアログで「製本印刷」、「ポスター印刷」の設定を行っても、設定どおりの印刷が行われなくなります。

Interstage Print Manager で印刷保留が行われない

XL-C2260 を使用時、印刷データの送信中に以下のエラーが発生した場合は、保留操作を行っても印刷保留が行われません。エラーを解除すると印刷保留が行われます。

－紙づまり

－カバーオープン

－トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、廃トナーボックスの寿命

Interstage Print Manager 上で消耗品警告が常に「トナー残量少」となる

Interstage Print Manager では、トナーカートリッジ以外の消耗品警告が発生した場合でも、印刷操作画面には「トナー残量少」と表示されます。

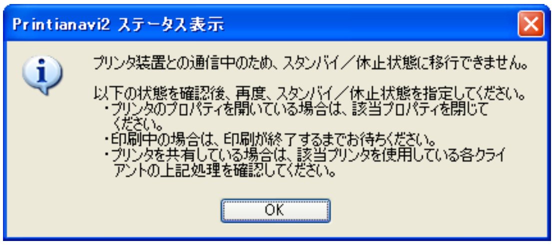
Printianavi2 の留意事項

Windows 2000/Windows Server 2003/2008 クラスタ環境について

Windows 2000/Windows Server 2003/2008 のクラスタ環境での動作は保証していません。

ACPI の動作について

Printianavi2 とパソコンが通信中の場合は、パソコンが ACPI によるスタンバイ／休止状態に移行できないため、次のメッセージが表示されます。



パソコンをスタンバイ／休止状態に移行させる場合は、印刷中でないか確認し、印刷中のときは終了するまで待ってから、再度スタンバイ／休止状態の設定を行ってください。

Citrix 製品および、Windows ターミナル環境での利用について

「Citrix XenDesktop」「Citrix XenApp」(旧称「Citrix Presentation Server」「MetaFrame」) および、Windows ターミナルサービス環境下で Printianavi2 をご使用になる場合は、以下の動作となります。

- プリンタマッピングで作成されたプリンタ
  印刷中の状態表示は、クライアント端末側のウィンドウとして表示されます。表示の設定は、クライアント端末側のドライバの設定に従います。ただし、クライアント端末側で Printianavi2 とドライバの関連付け設定をあらかじめ行っておく必要があります。
- サーバ上に定義されたプリンタ
  サーバ側のウィンドウとして表示されます。表示の設定は、サーバ側のドライバの設定に従います。ただし、サーバ側で Printianavi2 とドライバの関連付け設定をあらかじめ行っておく必要があります。

付 録

ここでは、プリンタドライバや添付ソフトウェアを使用する際に補助的に必要となることがらについて説明します。

Printianavi2 の入手方法

最新版の Printianavi2 は、インターネットの「富士通製品情報ページ」からダウンロードすることができます。
「富士通製品情報ページ」ではサポートサービスなどに関するさまざまな情報も提供しています。
下記に示した URL よりダウンロードしてください。
富士通製品情報ページ URL: http://www.fmworld.net/biz/

ガイド

・ 上記 URL は、本マニュアル発行時現在のものです。

Printianavi2 のバージョンを確認する方法

Printianavi2 のバージョンは、以下の方法で確認できます。

● Windows 2000 の場合

1. ［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックする
2. 使用するプリンタのアイコンをクリックする
3. ［ファイル］メニュー－［プロパティ］をクリックする
4. 「Printianavi2」ダイアログを表示し、［バージョン］をクリックする

● Windows XP/Windows Server 2003 の場合

1. ［スタート］－［プリンタと FAX］の順にクリックする
2. 使用するプリンタアイコンをクリックする
3. ［ファイル］メニュー－［プロパティ］をクリックする
4. 「Printianavi2」ダイアログを表示し、［バージョン］をクリックする

● Windows Vista/Windows Server 2008（R2 以外）の場合

1. ［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックする
2. 使用するプリンタのアイコンを右クリックして、プロパティを選択する
3. 「Printianavi2」ダイアログを表示し、［バージョン］をクリックする

参照 「Printianavi2 のバージョン確認」（46 ページ）参照

● Windows 7 の場合

1. ［スタート］－［デバイスとプリンター］の順にクリックする
2. 使用するプリンタのアイコンを右クリックして、［プリンターのプロパティ］を選択する
3. 「Printianavi2」ダイアログを表示し、［バージョン］をクリックする

索 引

も

ゆ

ろ

オンラインマニュアル

Printianavi2 編

B5WY-1371-03 Z0-00

発行日　2010 年 10 月

発行責任　富士通株式会社